

授業科目名	プレゼミⅡ	必修	開講年次	1	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブタイトル	現代社会の動きを知る	担当者	百合草 浩治			
講義概要	<p>【概要】 新聞記事を全員で読むことを通じて、現代社会の動きを知り、また、その背景事情に迫る。</p> <p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 毎日、新聞を読む習慣を身につける。 ② 社会の動きに関心を持つことができるようになる。 ③ 社会で日々、起こる出来事の背景事情に関心を持つことができるようになる。 <p>以上の3点を目標としたい。</p>					
履修条件	特になし。					
教科書・参考書	<p>【教科書】特に指定しない。</p> <p>【参考書】いわゆる全国紙。および、その縮刷版など。</p>					
授業内容	<p>【1回目～4回目あたり】 1週間の新聞記事の中から、いくつかを選んで全員で読む。</p> <p>【5回目あたり～10回目あたり】 自分で興味のある新聞記事を選んできて、それを他の参加者に紹介する。なぜ、その記事に関心を持ったのかについても、あわせてコメントをする。</p> <p>【11回目あたり以降】 自分で興味のある新聞記事を選んできて、それを他の参加者に紹介するだけでなく、加えて、その背景事情などについてもできる限り自ら調査をし、わかりやすく説明する。 他の参加者は、それに対して、その説明においてわかりにくい点などを質問する。</p>					
評価方法	<p>授業への参加態度を総合的に評価する。</p> <p>欠席が一定回数以上になると単位認定はできないので、くれぐれも注意すること。</p>					
評価基準	<p>原則として、80パーセント以上の回に出席していることを単位認定の前提とする。担当したテーマにつき、よく理解し、自己の見解を適切に表現できた者については「A」とする。理解度や表現内容がなお十分とはいえない者はその程度に応じて「B」または「C」とする。担当したテーマにつき、理解の度合いや報告内容が最低限度に達していない者については、その程度に応じて「D」または「E」とする。</p>					
その他	遅刻は原則として認めない。私語・携帯電話の使用は禁止する。					